

# 「ナビゲーター工法」を中心とした 環境負荷低減に向けた取り組み

キーワード HDD, 極小口径推進, 環境負荷低減



## 1. はじめに

弊社は創業時から、ガス工事・水道工事を中心とした管敷設工事を施工してまいりました。これは、掘削する事により産業廃棄物（アスファルト、コンクリート等のがれき類）の排出、掘削土の搬出・埋め戻し土の搬入による運搬車両の使用による温室効果ガスの排出を増大させる原因となってきました。しかし、昨今の環境に対する考え方の変化により、掘削する事を中心とした敷設工事についての考え方は変えざるを得ない状況に迫られています。

そこで、非開削工法を中心とする施工方法を、環境問題に関して積極的な取組みを行っている東邦ガス他、行政等に対して導入活動を開始しました。

ただ、現在の非開削工法適用の多くは、開削にて施工できない場所が対象になっている事が多く、必ずしも工事量を確保する事が容易なわけでないため、コスト高は否めない状況です。

弊社では開削工事にて施工できない場所での非開削工事施工のみでなく、開削工事に替わる非開削工事としての位置づけを確立するため、特殊工事部の施工に限らず一般部での施工に力を入れております。

## 2. 概要

### 2-1 施工工法

弊社施工の非開削工法は、新設敷設工法でHDD工法（ナビゲーター工法、フローモール工法）、小口径・短延長対象のテニーモール工法、フリーモール工法、

ハンマーヘッドモール、アースドリル工法、たけのこモール、既設管入替でパイプスプリッター工法（写真-1）、ワイヤーブレード工法、既設管更生工事でライブジョイントシール工法、シャトルライニング工法（写真-2）等を施工しており、道路の本管から各家庭の引き込みまでを非開削工法にて、新設、入替、更生修理を施工する事が可能です。

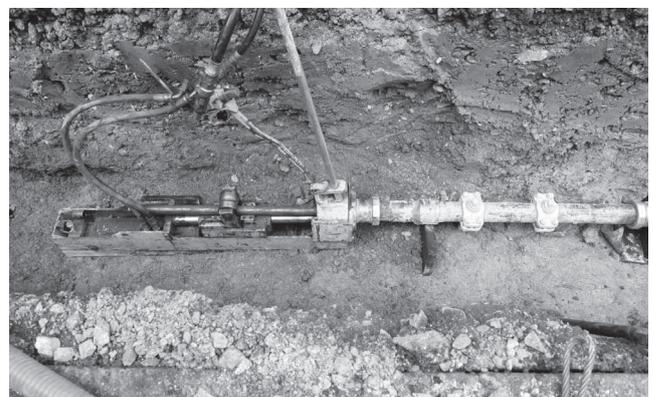


写真-1 パイプスプリッター



写真-2 シャトルライニング